

■フロアカーピングの新たなモノ作り 2014.02.21(TOK) 今野

DOMOTEX
デザインの傾向で今一番に取り上げられるテーマは、デジタルプリント処理されたロールカーペットが急速に拡大していることである。床材としてのピースものから、ロングカーペット等に木目などのベーシックデザインまで各テストのデザインが提案されている。



DOMOTEX HALL-6/FLETCO CARPETS 社 (インクジェット使用) のロールカーペット



DOMOTEX HALL-6/FLETCO CARPETS 社 (インクジェット使用) のデザインピースカーペット



HALL-9 DOMOTEX床材カラー/グレーからニュートラル系が人気。床材カラー/ユーザーズ/異動/タッチ感



irrm cologne DOMOTEX の床材傾向が展示ブース床材に影響。ラグカラーも無地でシンプルに。

■FORMEX(Stockholm)REPORT 2014.02.21(TOK) 大場

開催期間: 2014.1.15(水)-18(土)
開催場所: Stockholmssmässan
主催: Stockholm International Fairs - Stockholmssmässan
出展者数: 549
来場者数: 25000
Events.com による



会場入り口ロンドスペース BRUSEWITZ DESIGN WITH HERITAGE HAPPYstholm



RioRio Nyblom Kollén 社名不明 ターニカラーが美観でした Mitt & Ditt

■テキスタイルのこれから 2014.02.21(TOK) 北原

heimtextil
テキスタイルと科学や生物学の面から、これからの素材開発の可能性を模索するインスタレーションが展示された。地球環境への配慮や将来的な資源不足に対する対応から、再生、循環できるサステイナブルな新素材開発のアプローチがうかがえる。

新しいバイオテクノロジーによるテキスタイル分野へのアプローチ



バイオテクノロジーとテキスタイルが融合したバイオテキスタイルの実験



生物学的な側面からインスパイヤーしてテキスタイルのデザインに表現



■インクジェットプリントとアートワーク 2014.02.21(TOK) 怡田

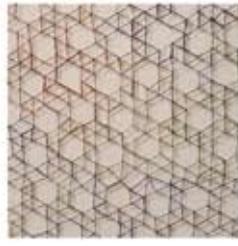
heimtextil
インクジェットプリントでは“定番”の写真プリント。今年の heimtextil では色味を抑制した大人っぽい写真表現が目立った。素材の写真の善し悪しは重要。



今までのテキスタイルの柄づくりとは違うセンスや手法。業界への異ジャンル・クリエイター参加が増加する予感。



立体シュミレーションCGや撮影したクラフト作品を更に、パターン化した新たな傾向のインクジェット壁紙。



進化した技術でより高度な絵画的表現も再現可能に。絵の具を使ったアートワークの役割は終わるところがますます重要になると思う。